

KRK

Colorimetric **AQUA TESTERS**

過マンガン酸カリウム消費量
化学的酸素要求量(COD)
遊離残留塩素 (各種)
全残留塩素 (各種)
高濃度有効塩素(各種)
水素イオン濃度(各種)
アンモニア性窒素
リン酸イオン
亜硝酸性窒素
硝酸性窒素
溶存オゾン
ホウ素
全リン
全窒素
全硬度



比色法 水質測定器

7  シリーズ

プリズム/レンズ無

1  / 2  シリーズ

プリズム/レンズ付で分解能良好



1. 比色測定値を10段階測定
2. 普及型でエコノミータイプ

1. 回転比色板の交換が簡単

試験器は永久磁石付の扉によるワンタッチ開閉操作。
比色値は9段階判定

2. 高精度コンパレーターディスク群

標準比色フィルターは、退色/変色が少なく、長期の
使用に耐え、比色測定の精度が更に向上。

3. プリズム・拡大レンズ付ファインダー

光学系はプリズムと拡大レンズ付機構で、正確な比
色測定が可能になりました。



1

残留塩素測定器 (DPD法)

残留塩素を0.05～2.0mg/ℓ迄 9段階に測定
(JIS.上水試験法準拠)

DP-1Z

プリズム/レンズ付



- 残留塩素は 最小 0.05mg/ℓ迄 測定OK
- プール、上水道、簡易水道、排水、食品工場等の塩素殺菌水の測定に最適な残留塩素計

仕様

測定範囲	0.05/0.1/0.2/0.4/0.5/0.7/1.0/1.5/2.0 DPDmg/ℓ (標準比色盤A)
寸法	幅120×奥行100×高さ108mm
標準構成	比色測定器、DPD比色盤(A) 1枚、角型比色セル(蓋付) 2本 DPDバック試薬(50回分)、携帯ケース
別売品	残留塩素測定試薬 : DPD-F-1 100回分 全残留塩素測定試薬 : DPD-TL-1 100回分 塩素比色盤B : 0.1/0.2/0.3/0.4/0.5/0.7/1.0/1.5/2.0 DPDmg/ℓ

2

pH/残留塩素測定器 (DPD法)

残留塩素を0.05～2.0mg/ℓ迄 9段階に測定

DP-2Z

プリズム/レンズ付



- 1台の測定器で残留塩素とpHの2項目測定
- pHと残留塩素の2枚の比色盤交換は簡単操作
- 残留塩素は 最小 0.05mg/ℓ迄 測定OK

仕様

測定範囲	Cℓ ₂ : 0.05/0.1/0.2/0.4/0.5/0.7/1.0/1.5/2.0 DPDmg/ℓ (標準比色盤A) pH : 6.0/6.2/6.4/6.6/6.8/7.0/7.2/7.4/7.6 (標準BTB比色盤)
標準構成	比色測定器、DPD比色盤(A) 1枚、pH比色盤 1枚、角型比色セル(蓋付) 2本、 DPDバック試薬 遊離測定用DPD-F-1 50回分、BTB指示薬18mℓ、携帯ケース
別売品	遊離残留塩素測定試薬 : DPD-F-1 100回分 全残留塩素測定試薬 : DPD-TL-1 100回分 BTB指示薬 : 500mℓ C12比色盤B : 0.1/0.2/0.3/0.4/0.5/0.7/1.0/1.5/2.0 DPDmg/ℓ pH比色盤B : 5.8/6.3/6.6/6.9/7.2/7.5/7.8/8.1/8.6 pH(BTS)

3

高濃度有効塩素測定器

10～150mg/ℓを9段階に測定

Cℓ₂-1Z-H

⚠ 注意 残留塩素測定において、オゾン等の強酸化剤の共存は類似呈色して測定を妨害します。

- 食品材料(野菜・魚介類・牛肉)調理器具・洗ビン等の殺菌工程!
- 上水道・飲料水・生産水・下水道の殺菌工程!
- 電解酸性水・電解次亜生成水等の水質検査、その他!

測定操作

粉末バック試薬一袋を比色セルに入れてからサンプル水を10mℓ加えて、振って1分後、比色測定器で比色測定する。

測定範囲	10/20/30/40/50/60/80/100/150 mg/ℓ (標準比色盤A)
寸法	幅120×奥行100×高さ108mm
測定時間	1分以内
標準構成	比色測定器、比色盤(A) 1枚、角型比色セル(蓋付) 2本 バック試薬(HOCl-K-1) 50回分、携帯ケース
別売品	比色盤B : 20/40/60/80/100/150/200/250/300 mg/ℓ 高濃度有効塩素測定試薬:HOCl-K-1 100回分

4

プール用残留塩素測定器 DP/RC-1Z

- 1枚の比色盤で低濃度と高濃度の残留塩素を測定
- 遊泳プールの維持管理基準(厚生省令)
- 水泳プール水の遊離残留塩素は0.4～1.0mg/ℓ
腰洗い水等は50～100mg/ℓに保持する事



仕様

測定範囲	低濃度残留塩素(DPD法):0.2/0.4/0.7/1.0/1.5/2.0mg/ℓ 高濃度残留塩素(KI法):50/80/100mg/ℓ
寸法	幅120×奥行100×高さ108mm
測定試薬	粉末バック試薬 各1種類(各50回分付)
標準構成	比色測定器:1台、比色盤(高濃度、低濃度兼用)1枚、 角型比色セル(蓋付)2本、携帯ケース 測定試薬 DPD-F-1 (低濃度測定用) 50回分 HOCl-K-1(高濃度測定用) 50回分

5

残留塩素/高濃度有効塩素測定器 DP/HOCl-2Z

- 1台の測定器で低濃度残留塩素と、高濃度有効塩素を精度良く測定

- 低濃度残留塩素を0.05～2mg/ℓ迄9段階に測定
- 高濃度有効塩素を10～150mg/ℓ迄9段階に測定
(別売比色盤(B)型で20～300mg/ℓ迄9段階に測定可能)



仕様

測定範囲	低濃度:0.05/0.1/0.2/0.4/0.5/0.7/1.0/1.5/2.0 DPDmg/ℓ(標準比色盤A) 高濃度:10/20/30/40/50/60/80/100/150mg/ℓ(標準比色盤A)
寸法	幅120×奥行100×高さ108mm
標準構成	比色測定器、DPD比色盤(A) 1枚、高濃度塩素比色盤(A) 1枚、 角型比色セル(蓋付) 2本、DPDバック試薬(遊離測定用50回分)、 高濃度有効塩素測定試薬(50回分)、携帯ケース

硝酸性窒素、亜硝酸性窒素、アンモニア性窒素、ホウ素、フッ素が、
有害物質に追加設定(水質汚濁防止法施行令一部改正、平成13年7月1日施行)

6 アンモニア、亜硝酸、硝酸測定器セット

NH₄/NOX-3Z

プリズム/レンズ付

アンモニア性窒素、亜硝酸性窒素、硝酸性窒素濃度を各9段階に測定OK

一台の試験器、3枚の比色盤(NH₄-N, NO₂-N, NO₃-N)、3項目測定試薬が標準付属
試薬は粉末分包試薬でロングライフタイプ、高精度で比色測定ができます。



比色盤	アンモニア性窒素: 0.2 0.4 0.6 1.0 2.0 3.0 4.0 6.0 10.0 mg/ℓ NH ₄ -N
	亜硝酸性窒素: 0.006 0.012 0.03 0.06 0.09 0.15 0.18 0.24 0.3 mg/ℓ NO ₂ -N
	硝酸性窒素: 0.05 0.1 0.2 0.5 0.9 1.3 1.8 2.2 4.5 mg/ℓ NO ₃ -N
測定範囲	NH ₄ -N 0.2~10mg/ℓ 9段階(イオン濃度換算係数:F=1.29)
	NO ₂ -N 0.006~0.3mg/ℓ 9段階(イオン濃度換算係数:F=3.3)
	NO ₃ -N 0.05~4.5mg/ℓ 9段階(イオン濃度換算係数:F=4.43)
標準構成	比色測定器、比色盤(NH ₄ -N, NO ₂ -N, NO ₃ -N:3枚、角型比色セル(蓋付):2本 測定試薬セット(3項目 各50回分)、携行ケース、
別売品	アンモニア性窒素測定試薬: NH ₄ -T-RA/NH ₄ -T-RB/NH ₄ -T-RC 各100回分 亜硝酸性窒素測定試薬: NO ₂ -T-RA/NO ₂ -T-RB 各100回分 硝酸性窒素測定試薬: NO ₃ -T-RA/NO ₃ -T-RB 各100回分

注意
検水に残留塩素、オゾン等の強酸化剤が共存の場合、測定誤差が生じますのでご注意ください。

7 アンモニア性窒素測定器

0.2~10mg/ℓのアンモニアを9段階測定

NH₄-N-1Z

プリズム/レンズ付



比色盤	0.2 0.4 0.6 1.0 2.0 3.0 4.0 6.0 10.0 mg/ℓ NH ₄ -N
(アンモニウムイオン換算)	0.3 0.5 0.8 1.3 2.6 4.0 5.0 8.0 13 mg/ℓ NH ₄ 換算値

測定方式: インドフェノール法

測定範囲: 0.2~10mg/ℓ NH₄-N 9段階

(アンモニウムイオン濃度換算 0.3~13mg/ℓ)

測定時間: 約10分

標準構成: 比色測定器、アンモニア比色盤、角型比色セル(蓋付): 2本、
粉末測定試薬セット: 3種 各50回分付、携帯ケース

別売品: 試薬セット(NH₄-T-RA: 100mℓ, NH₄-T-RB/RC: 各100回分)

ネスラー法: アンモニア測定器 NH₄-1Z

比色盤: 0.2/0.4/0.6/1.0/2.0/3.0/4.0/6.0/10.0mg/ℓ

*アンモニア性窒素からアンモニウムイオンを求めるには
アンモニア性窒素濃度にファクター F=1.29を乗ずる。

注意
検水に残留塩素、オゾン等の強酸化剤が共存の場合、測定誤差が生じますのでご注意ください。

8 亜硝酸性窒素測定器

0~0.3mg/ℓの亜硝酸を9段階測定

NO₂-N-1Z

プリズム/レンズ付



比色盤	0.006 0.012 0.03 0.06 0.09 0.15 0.18 0.24 0.3 mg/ℓ NO ₂ -N 9段階
(亜硝酸イオン換算)	0.02 0.04 0.1 0.2 0.3 0.5 0.6 0.8 1.0 mg/ℓ NO ₂ 9段階

測定時間: 約5分

測定方式: GR変法

測定範囲: 0.006~0.3mg/ℓ NO₂-N 9段階

(亜硝酸イオン濃度換算 0.02~1.0mg/ℓ)

標準構成: 比色測定器、亜硝酸比色盤、角型比色セル(蓋付): 2本、

粉末試薬セット: RA/RB各50回分、ケース

別売品: 試薬セット(NO₂-T-RA, NO₂-T-RB 各100回分)

*亜硝酸性窒素濃度から亜硝酸イオンを求めるには
亜硝酸性窒素濃度にファクター F=3.3を乗ずる。

注意
検水に残留塩素、オゾン等の強酸化剤が共存の場合、測定誤差が生じますのでご注意ください。

亜硝酸イオン比色盤: 0.02/0.04/0.1/0.2/0.3/0.5/0.6/0.8/1.0mg/ℓ

9 硝酸性窒素測定器

0~4.5mg/ℓの硝酸を9段階測定

NO₃-N-1Z

プリズム/レンズ付



比色盤	0.05 0.1 0.2 0.5 0.9 1.3 1.8 2.2 4.5 mg/ℓ NO ₃ -N 9段階
(硝酸イオン換算)	0.2 0.5 1.0 2.0 4.0 6.0 8.0 10 20 mg/ℓ NO ₃

測定時間: 約10分

測定方式: 還元GR変法

測定範囲: 0.05~4.5mg/ℓ NO₃-N 9段階

(硝酸イオン濃度換算 0.2~20.0mg/ℓ 9段階)

標準構成: 比色測定器、硝酸性窒素比色盤、角型比色セル(蓋付): 2本、

試薬セット(RA/RB各50回分付)携帯ケース

別売品: 試薬セット(NO₃-T-RA, NO₃-T-RB 各100回分)

亜硝酸前処理剤: 15g、前処理用加熱装置

*硝酸性窒素から硝酸イオンを求めるにはファクター
F=4.43を硝酸性窒素濃度に乗ずる

注意
検水に残留塩素、オゾン等共存の場合は、呈色が脱色されて、測定誤差が生じますのでご注意ください。

硝酸イオン比色盤: 0.2/0.5/1.0/2.0/4.0/6.0/8.0/10.0/20.0mg/ℓ

10 簡易COD測定器

化学的酸素要求量の値を9段階測定

COD-2Z



標準セット

COD-2Z 測定操作
＜10分以内＞

比色法 COD-2Z
(測定範囲1～25の場合)

測定原理	過マンガン酸カリウム法(酸性法)	標準構成	COD 比色測定器、COD 比色盤(L、M 2枚)、比色セル(蓋付):2本
測定方法	比色法		ビーカー 50mL:2ヶ、メスシリンダー 50mL:1本
測定範囲	COD M:5,10,20,40,60,70,80,90,100mg/L COD L:1,3,5,10,15,18,20,23,25mg/L		メスピペット 5mL、10mL:各1本、駒込ピペット:1本
測定時間	直火加熱沸騰5分後⇒比色測定		加熱器(AC100V):1ヶ、突沸防止バー:1ヶ
			ポリ洗浄瓶:1ヶ、携行ケース:1ヶ
		別売品	試薬セット No1:500mL:1本、No2:500mL:1本 No3:50g:1本、No4:20mL:1本



11 過マンガン酸チェッカー

過マンガン酸カリウム消費量測定器

KMn-1Z



標準セット

従来、過マンガン酸カリウム消費量測定は滴定法で行われてきましたが操作に熟練を要する難点がありました。本測定器は比色法により簡単に短時間で過マンガン酸カリウム消費量を測定できます。煩雑な滴定操作や、計算は必要ありません。

測定方法	比色法
測定範囲	5,10,20,40,60,70,80,90,100mg/L 9段階測定
測定時間	直火加熱沸騰5分後⇒比色測定
標準構成	比色測定器、比色盤:1枚、角型比色セル(蓋付):2本 ビーカー100mL:2ヶ、メスシリンダー50mL:1本 メスピペット 5mL、10mL:各1本、駒込ピペット:1本 加熱器(AC100V):1ヶ、突沸防止バー:1ヶ ポリ洗浄瓶:1ヶ、携行ケース:1ヶ
別売品	試薬セット No1:500mL:1本、No2:500mL:1本 No3:50g:1本

飲料水や、遊泳プール、公衆浴場等の過マンガン酸カリウム消費量は厚生省令によりその濃度指標値が定められ、重要な試験項目になっています。

飲料水: 10mg/L以下、より美味しい水の快速濃度として3mg/L以下
遊泳プール: 12mg/L以下
公衆浴場: 10mg/L以下

12 リン酸イオン測定器

0.2～5.0mg/Lのリン酸イオンを9段階測定

PO₄-1Z-T



リン酸イオン比色盤	0.2	0.5	1.0	1.5	2.0	2.5	3.0	4.0	5.0	mg/L PO ₄
(正リン酸換算)	0.066	0.165	0.33	0.495	0.66	0.825	0.99	1.32	1.65	mg/L PO ₄ -P

測定方式: モリブデンブルー法
測定時間: 約3分
測定範囲: 0.2～5.0mg/L PO₄ 9段階
(正リン酸濃度換算 0.066～1.65mg/L PO₄-P)
標準構成: 比色測定器、リン酸イオン比色盤、角型比色セル(蓋付):2本
携帯ケース、標準試薬セット(PO₄-T-RA 18mL、PO₄-T-RB:50回分)
別売試薬: 試薬セット(PO₄-T-RA、PO₄-T-RB 各100回分)

*リン酸イオン濃度から正リン酸を求めるにはリン酸イオン濃度にファクター F=0.33を乗ずる

注意
検水に残留塩素、オゾン等共存の場合は、呈色が脱色されて、測定誤差が生じますのでご注意ください。

13 溶存オゾン測定器

O₃-1Z

●溶存オゾン濃度 0.1～1.5mg/L迄9段階に測定



測定範囲	0.1/0.2/0.3/0.4/0.5/0.8/1.0/1.2/1.5 mg/L 9段階測定
標準構成	比色測定器、オゾン比色盤、オゾン粉末測定試薬 OZ-K-1 50回分 角型比色セル(蓋付)2本、携帯ケース
別売品	オゾン測定試薬 OZ-K-1 100回分

注意
検水に残留塩素の強酸化剤が共存の場合、測定誤差が生じますのでご注意ください。

14 ホウ素測定器

B-1Z



測定範囲	0.0/0.2/0.4/0.6/1.0/2.0/5.0/10.0/20.0 mg/L B 9段階測定
標準構成	比色測定器、ホウ素比色盤、角型比色セル(蓋付):2本、 携帯ケース、試薬セット(B-RA 18mL、B-RB50回分 2種)
別売品	ホウ素測定 試薬 B-RA 100mL B-RB 100回分

測定時間
: 約30分～1時間



15 簡易全リン測定器

0.1~2.0mg/ℓ の全リンを9段階比色

TP-1Z

比色法



- 比色法、簡易、全リン測定器**
0.1~2.0mgP/ℓ迄の全リン濃度を9段階に比色測定。簡易とは言え、デジタル比色計に劣らぬ比色測定値が得られる。
- 簡単な操作、加熱分解器付**
丸形試験管に分解試薬と検水を加えて30分間加熱分解⇒放冷⇒発色剤を加えて比色OK
- 第5次水質総量規制対応品**
簡易で、エコノミー型全リン測定器。全リンモニターのチェック用としても使用できます

仕様

測定対象	全リン(ペルオキシ2硫酸カリウム溶液添加、加熱分解後比色測定)
測定方式	モリブデンブルー法
測定範囲	0.1/0.2/0.4/0.6/0.8/1.0/1.2/1.6/2.0mgP/ℓ 9段階比色
外形寸法	120(W)×100(D)×108(H)
標準構成	比色試験器、全リン比色板、角型比色セル(蓋付):2本、試験器ケース、加熱分解器(TPN-DR)、加熱分解用ネジ口試験管(キャップ付):4本、試験管台(SUS-304)、ポリスポイト:2mℓ、タイマー:1ヶ、測定試薬(PO ₄ -T-RA:20mℓ、PO ₄ -T-RB(粉末パック試薬:50回分))、分解試薬(ペルオキシ2硫酸カリウム溶液:100mℓ) 携行トランク
別売品	測定試薬 PO ₄ -T-RA (100回分):100mℓ PO ₄ -T-RB (100回分):1箱 分解試薬(ペルオキシ2硫酸カリウム溶液):500mℓ 精密マイクロピペット:1mℓ又は2mℓ

16 簡易全窒素比色測定器

0.5~15mg/ℓ の全窒素を9段階測定

TN-1Z

- 比色法、簡易、全窒素測定器**
プリズム、レンズ付試験器で比色の分解能に優れています。
- 発色試薬は2種類、簡単操作**
ペルオキシ2硫酸カリウムを加えた検水のアルカリ加熱分解⇒放冷後⇒測定セルに発色試薬2種類+検水を入れて攪拌⇒約10分間静置後⇒比色測定
- 全窒素加熱分解器 標準付属**
加熱分解器 TPN-DRは全リン、又は全窒素を30分で簡単に加熱分解を行い、⇒比色測定操作を行うことができます。



携行トランクセット状態



仕様

測定対象	全窒素(ペルオキシ2硫酸カリウム溶液添加⇒加熱分解後比色測定)
測定方式	還元比色法
測定範囲	0.5/1.0/2.0/3.0/4.0/5.0/6.0/8.0/15.0mg/ℓ
標準構成	比色試験器、全窒素比色板、角型比色セル(蓋付):2本、試験器ケース、加熱分解器(TPN-DR)、加熱分解用ネジ口試験管:4本、試験管台、タイマー、ポリスポイト(2mℓ)、測定試薬 NO ₃ -T-RA:50回分、NO ₃ -T-RB:50回分、全窒素分解試薬:100mℓ、pH調整試薬:100mℓ 携行トランク
別売品	測定試薬: NO ₃ -T-RA 1袋(100回分) NO ₃ -T-RB 1袋(100回分) 分解試薬: 500mℓ pH調整試薬: 500mℓ 精密マイクロピペット: 1mℓ又は2mℓ

17 簡易全リン、全窒素比色測定器セット

TP/TN-2Z

1セットで全リン、全窒素を各9段階に比色測定

1 台のトランクに比色試験器、TP/TN 比色板、加熱分解器等を収納(試薬別) 携行に便利な全リン、全窒素、簡易比色測定器セットです。

携行トランクセット状態



〈TP-1Z/TN-1Z/TNP-2Z共通〉

仕様

測定対象	全リン(TP)(ペルオキシ2硫酸カリウム溶液添加⇒加熱分解後比色測定) 全窒素(TN)(ペルオキシ2硫酸カリウムアルカリ溶液添加⇒加熱分解後比色測定)
測定方式	全リン:モリブデンブルー比色法 全窒素:還元比色法
測定範囲	全リン:0.1/0.2/0.4/0.6/0.8/1.0/1.2/1.6/2.0mg/ℓ 全窒素:0.5/1.0/2.0/3.0/4.0/5.0/6.0/8.0/15.0mg/ℓ
加熱分解器	全リンと全窒素の加熱分解に共通で使用
標準構成	比色試験器、全リン比色板、全窒素比色板、角型比色セル(蓋付):2本、試験器ケース、加熱分解器(TPN-DR)、加熱分解用試験管 TP,TN用各4本、タイマー、試験管台:1ヶ、ポリスポイト:1mℓ、2mℓ各1本、分解試薬:TP/TN用:各100mℓ、測定試薬:TP,TN用 RA,RB 各50回分 携行トランク
別売品	全リン用分解試薬:500mℓ 全窒素用分解試薬:500mℓ 全リン測定試薬:PO ₄ -T-RA 100mℓ PO ₄ -T-RB 100回分 全窒素測定試薬:NO ₃ -T-RA } 各100回分 NO ₃ -T-RB } 精密マイクロピペット:1mℓ又は2mℓ



厚生省令“水道水質に関する基準の制定について”の一部改正に伴い、平成14年4月から従来の残留塩素の検査方法から、オルトトリジン法を削除し、DPD比色法、又はDPD吸光度法を採用する事になりました。
又、環境省令により浄化槽の水質検査で残留塩素測定がDPD法を用いる事になり、測定対象は遊離残留塩素でなく全残留塩素になりました。

18 DPD法 残留塩素測定器 残留塩素を0.05～2.0mg/ℓ迄10段階に測定 DP-7Z

プリズム/レンズ無

普及型

●プール、上水道、簡易水道、病院施設、風呂、排水、食品工場、給食施設等の次亜殺菌水の測定



測定方式	DPD比色法
測定対象	遊離残留塩素(上水道、プール、浴槽水等) 全残留塩素(浄化槽排水等)
測定範囲	10段階測定 0.05/0.1/0.2/0.3/0.4/0.5/0.7/1.0/1.5/2.0mg/ℓ
測定試薬	粉末バック試薬1種類
外形寸法	82(W)×111(H)×36(D)
標準構成	DPD比色測定器 DP-7Z 1台 角型比色セル(蓋付) 2本 測定試薬 50回分(DPD-F-1、又はDPD-TL-1のどちらかご指定) 収納ケース 1ヶ
別売品	遊離残留塩素試薬(DPD-F-1) 100回分 全残留塩素試薬(DPD-TL-1) 100回分

⚠ 注意 角型比色セルはアクアテスター1Z/2Z用とは別です。
※特別仕様: 測定範囲: 0.1/0.2/0.3/0.4/0.5/0.6/0.7/1.0/1.5/2.0mg/ℓ

19 高濃度有効塩素測定器 高濃度有効塩素を10～200mg/ℓ迄10段階に測定 RC-7Z

プリズム/レンズ無

普及型

〈オプション: 10～300mg/ℓを10段階に測定〉

●食品材料〈野菜・魚介類・牛肉〉調理器具・洗ビン等の殺菌工程
●上水道・飲料水・生産水・下水道の殺菌工程 プール腰洗いの測定
●電解酸性水、電解次亜生成水等の水質検査、その他



測定方式	比色法
測定対象	高濃度有効塩素
測定範囲	10段階測定 (A) 10/20/30/40/50/60/80/100/150/200mg/ℓ 標準
測定試薬	粉末バック試薬1種類
外形寸法	82(W)×111(H)×36(D)
標準構成	比色測定器 RC-7Z 1台 角型比色セル(蓋付) 2本 測定試薬 50回分 収納ケース 1ヶ
別売品	有効塩素試薬(HOCℓ-K-1) 100回分 比色セル 5ヶ単位 ゴムキャップ 5ヶ単位
標準外仕様	(B) 10/20/40/60/80/100/150/200/250/300mg/ℓ (RC-7Z-H)

20 プール用残留塩素測定器 DP/RC-7Z

プリズム/レンズ無

普及型

低濃度(0.2～2.0mg/ℓ)、高濃度(40～100mg/ℓ)を各5段階に測定

DP/RC-7Zは1台の比色測定器で低濃度と高濃度の残留塩素を各5段階に比色できますのでプールやプール腰洗い水等の残留塩素測定に威力を発揮します。



測定方式	DPD法+比色法 比色法: 高濃度有効塩素
測定範囲	DPD法: 低濃度残留塩素5段階測定 0.2/0.4/0.7/1.0/2.0mg/ℓ 比色法: 高濃度有効塩素5段階測定 40/50/60/80/100mg/ℓ
測定試薬	粉末バック試薬 各1種類 (各50回分付)
外形寸法	82(W)×111(H)×36(D)
標準構成	比色測定器 DP/RC-7Z(低濃度・高濃度測定兼用) 1台 角型比色セル(蓋付) 2本 測定試薬 DPD遊離塩素測定試薬(DPD-F-1) 50回分 高濃度残留塩素測定試薬(HOCℓ-K-1) 50回分
別売品	DPD遊離塩素測定試薬(DPD-F-1) 100回分 DPD全残留塩素測定試薬(DPD-TL-1) 100回分 高濃度残留塩素測定試薬(HOCℓ-K-1) 100回分

遊泳プールの維持管理基準(厚生省令)

水泳プール水の遊離残留塩素は0.4～1.0mg/ℓ、腰洗い水等は50～100mg/ℓに保持する事



21 学校プール用pH測定器 BTS-1Z

プリズム／レンズ付



●pH 5.8～8.6迄
9段階に測定

文部科学省令、学校環境衛生
の基準一部改正
学校遊泳プールのpH基準値
:pH5.8～8.6

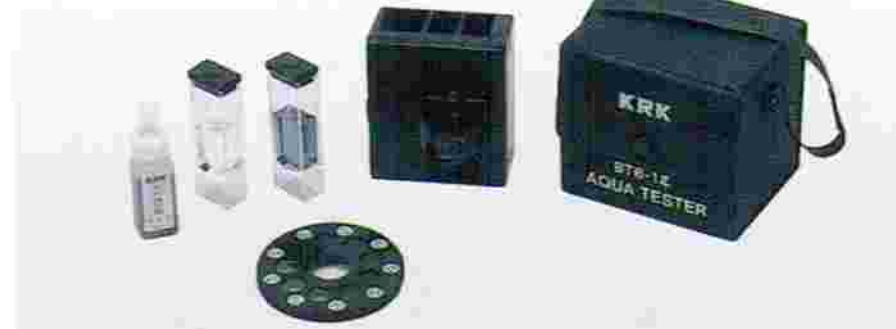
仕様

測定範囲	5.8/6.3/6.6/6.9/7.2/7.5/7.8/8.1/8.6pH
標準構成	比色測定器、BTS比色盤、BTS指示薬 18mℓ 角型比色セル(蓋付)2本、携帯ケース
別売品	BTS指示薬 500mℓ

⚠ 注意
検水に残留塩素、オゾン等共
存の場合は呈色が脱色されて、
低めにpH測定されます。

22 pH(BTB)測定器 BTB-1Z

プリズム／レンズ付



●pH 6.0～7.6迄
9段階に測定

⚠ 注意
検水に残留塩素、オゾン等共
存の場合は呈色が脱色されて、
低めにpH測定されます。

仕様

測定範囲	6.0/6.2/6.4/6.6/6.8/7.0/7.2/7.4/7.6
標準構成	比色測定器、BTB比色盤、BTB指示薬 18mℓ 角型比色セル(蓋付)2本、携帯ケース
別売品	BTB指示薬 500mℓ

23 学校プール用pH測定器 BTS-7Z

pH5.8 ～8.6迄10段階に測定

普及型

プリズム／レンズ無



●文部科学省令、学校環境
衛生の基準一部改正
●学校遊泳プールのpH基準
値 : pH5.8～8.6

仕様

測定範囲	5.8/6.3/6.6/6.9/7.2/7.5/7.8/8.1/8.6pH(pH比色盤B)
標準構成	比色測定器 BTS比色盤、BTS指事薬 18mℓ 角型比色セル(蓋付)2本、携帯ケース
別売品	BTS指示薬 500mℓ

⚠ 注意 検水に残留塩素、オゾン等共存の場合は呈色が脱色されて、低めにpH測定されます。

24 pH(BTB)測定器 BTB-7Z

pH5.8～7.6迄10段階に測定

普及型



●測定セルを測定器にセッ
トして直にpH値を比色測
定できます。
●pH値は5.8～7.6迄10段階
に測定できます。

仕様

測定範囲	10段階測定 5.8/6.0/6.2/6.4/6.6/6.8/7.0/7.2/7.4/7.6
外形寸法	82(W)×111(H)×36(D)
標準構成	pH比色測定器BTB-7Z 1台 収納ケース 1ヶ、BTB 指示薬 18mℓ 角型比色セル(蓋付) 2本
別売品	BTB指示薬 500mℓ

⚠ 注意 残留塩素の存在下でのpH比色測定は塩素による脱色作用のため低く測定される場合
がありますのでご注意ください。

⚠ 注意 比色セルはアクアテスター 1Z/2Z 用とは別です。

25 全硬度測定器

全硬度を5～300mg/ℓ 迄10段階に測定
軟水・硬水の識別ができます。

TH-7Z

プリズム／レンズ無

普及型



水中のカルシウムイオンとマグネシウムイオンの濃度をこれに対応する
炭酸カルシウム濃度に換算してmg/ℓ として表したものを全硬度という。

仕様

測定方法 (比色盤)	5/10/20/30/40/60/80/120/180/300mg/ℓ CaCO ₃ 10段階測定、硬水、軟水識別付
硬水／軟水分類	軟水、中軟水、硬水、強硬水(WHO 飲料水ガイドライン)
測定対象	全硬度(カルシウム硬度とマグネシウム硬度の和)
外形寸法	82(W)×111(H)×36(D)
標準構成	硬度比色測定器、角型比色セル(蓋付):2本、携帯ケース 測定試薬付
測定時間	1分以内
別売品	測定試薬:100回分

上水道、給水、工業用水、ボイラー水等の水による循環障害、
腐食原因になる全硬度の濃度管理のための水質検査に

26 DPD法 残留塩素測定試薬

DPD

ニーズに対応、粉末分包試薬、液体試薬をラインアップ



仕様

	種類	型式	単位
1	遊離残留塩素用 DPD粉末分包試薬	DPD-F-1	1袋 (100回分)
2	遊離残留塩素用 DPD液体試薬	DPD-WA-18	1瓶 (18mℓ)
3	遊離残留塩素用 DPD液体試薬	DPD-WA-50	1瓶 (50mℓ)
4	全残留塩素用 DPD粉末分包試薬	DPD-TL-1	1袋 (100回分)
5	ヨウ化カリウム 粉末茶瓶入り (DPD-F-1を使用して全残留塩素を測定する場合使用)	25g	1瓶 (約250回分)

- ⚠ 注意 1: DPD液体試薬の有効期間は低温保存で約2ヶ月位が目安です。試薬は開封後はなるべく早く使い切ってください。液体試薬が桃紫色を呈してきたら試薬は寿命と判断します。
- 2: DPD液体試薬を使用する際の残留塩素測定は遊離塩素又は結合塩素の夫々の存在比が100%である場合に適切な測定値が得られます。遊離塩素と結合塩素が共存している場合は呈色の選択性がないので全残留塩素近似値として測定されます。

27 アクアテスター用比色盤シリーズ

1Z/2Zのアクアテスターに適用し、各項目9段階比色

一台の測定器で比色盤と試薬の交換で
多項目の水質測定が可能



No	種類	型式	測定範囲
1	残留塩素(低濃度)	DPD (A)	0.05~2.0mg/ℓ
2	残留塩素(低濃度)	DPD (B)	0.1~2.0mg/ℓ
3	残留塩素(低濃度/高濃度)	DP/RC	0.2~2.0mg/ℓ 6段階 / 50~100mg/ℓ 3段階
4	有効塩素(高濃度)	HOCL (A)	10~150mg/ℓ
5	有効塩素(高濃度)	HOCL (B)	20~300mg/ℓ
6	残留塩素(オルトトリジン法)	OT	0.0~5mg/ℓ
7	pH	BTB	6.0~7.6pH
8	pH	BTS	5.8~8.6pH
9	アンモニア性窒素	NH ₄ -N	0.2~10.0mg/ℓ
10	亜硝酸性窒素	NO ₂ -N	0.006~0.3mg/ℓ
11	硝酸性窒素	NO ₃ -N	0.05~4.5mg/ℓ
12	全窒素	TN	0.2~15mg/ℓ
13	全リン	TP	0.1~2.0mg/ℓ
14	リン酸イオン	PO ₄ ³⁻	0.2~5mg/ℓ
15	オゾン	O ₃	0.1~1.5mg/ℓ
16	ホウ素	B	0.0~20.0mg/ℓ
17	COD	COD Mn (L)	1~25mg/ℓ
18	COD	COD Mn (M)	5~100mg/ℓ
19	過マンガン酸カリウム消費量	KMn	5~100mg/ℓ
20	硬度	TH	10~300mg/ℓ

28 DPD法 全残留塩素の測定方法

① 混合DPD試薬1種類使用

全残留塩素測定用 DPD粉末バック試薬 DPD-TL-1を比色セルに採り、これに検水10mℓを加えて混合し、約2分間放置後の呈色を比色し、全残留塩素として求める方法。全残留塩素測定の場合、試薬DPD-TL-1を使用して測定操作を行うと便利です。



② 混合DPD試薬+ヨウ化カリウム0.1g

遊離残留塩素測定用 DPD粉末バック試薬 DPD-F-1を比色セルに採り、これに検水10mℓを加えて混合し更にヨウ化カリウム約0.1gを加えて溶解し、約2分間放置後の呈色を比色し、全残留塩素として求める方法。



③ DPD液体試薬(DPD-WA)を使用する場合

1種類の液体DPD試薬で全残留塩素を測定することができます。測定は検水10mℓを採りDPD-WAを0.5mℓ加えて混合し、約2分間放置後の呈色を比色して、全残留塩素として求める。

